

2015年度 後期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	メディア情報論						
科目区分	専門科目	単位数	2単位	開講時期	2,3年次後期		
必修・選択の別	選択必修科目(デザインコース) 選択科目(建築工学コース) 選択科目(建築コース)						
担当者	鶴野 幸子						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの歩みについて理解し、記述できる。(D2)</li> <li>・メディア情報の発展と現状を理解し、記述できる。(D2)</li> <li>・人間の視知覚の特性を理解し、記述できる。(D2)</li> <li>・コンテンツの制作者、利用者として倫理観を持ち、記述できる。(A5)</li> </ul>						
日程と内容	<p>第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法、最新の著名作品の紹介他</p> <p>第2回：コンピュータの歩み</p> <p>第3回：デジタル映像の展開</p> <p>第4回：画像、映像、音の合成</p> <p>第5回：コンピュータにおける色彩表現(1)</p> <p>第6回：コンピュータにおける色彩表現(2)</p> <p>第7回：視知覚の特性(1)</p> <p>第8回：視知覚の特性(2)</p> <p>第9回：復習</p> <p>第10回：業界で活躍する人々</p> <p>第11回：さまざまなメディア作品</p> <p>第12回：人工現実、拡張現実</p> <p>第13回：著作権と倫理感</p> <p>第14回：次世代メディアと展望</p> <p>第15回：復習</p> <p style="text-align: center;">-----</p> <p style="text-align: center;">定期試験</p>						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			
	課題	60%		計		100%	
	演習	40%					
授業到達目標の達成度	学生の個人差はあるものの、概ね達成している						
反省点	一時期、学生への返却資料が遅れ気味になってしまった。受講生に前の週の受講内容を復習させるためにも、次の週に返却できるように心がけたい。						
来年度の計画	内容的には今年度と同等の内容で行う予定である。						
授業評価アンケートに対するコメント	1名、私語を注意してほしいという意見がありましたが、授業中はかなり厳しく注意をしているので、教卓にまで聞こえてくるような私語はありませんでした。100名を超える受講生がおり、後ろの方の小声の会話までは感知できないので、気になる人は前方に座るなどの対策を自分でも取ってもらいたいとおもいます。来年度は教卓まで聞こえてこない私語に関しても何か対策をとりたいと思います。						
履修登録者数	103名	定期試験 受験者数	98名	合格者数	93名	合格率	95%